

デゼンツァーノ (Desnzano del Garda)

デゼンツァーノにはシルミオーナを訪ねたときに寄ったことがあるのですが、そのときは、ほとんど街を見ていません。今回、カステッラロ・ラグセッコを訪ねるにあたって、午前中にデゼンツァーノの街も散策してきました。

デゼンツァーノは紀元前1世紀からリゾート地として栄え、その頃からヴェローナやローマからお金持ちがリゾートに来ていた街です。もちろん、現在でもガルダ湖の玄関口として、たくさんのイタリア人がリゾートでこの街を訪れます。この2000年以上の人気の秘密は何でしょうか。2000年前の人がローマ遺跡に興味があるわけがありません。それに、素晴らしい教会があるわけでもありません。やはり、ガルダ湖とその先に見えるアルプスの山々しかないと思います。デゼンツァーノの街から見たこの景観はローマ時代から変わっていないのでしょう。唯、港に停泊するヨットの数だけは大きく違っていますが、この雄大な景観を損なうようなことはありません。



駅を降りて真直ぐに港を目指しました。港へ向かう並木道には小さくても質のよさそうなホテルが並んでいます。途中、右手にカステッロを見ながら進むと、いつの間にか道は細くなり石畳となり港が近いことを感じるようになります。約1キロの道のりで、奥にデゼンツァーノのドゥオモが見えるマルヴェッツィ広場に出ます。ここは昔の港に面した広場で非常に趣のある広場です。もちろん、ホテル、レストラン、カフェも並んでいます。





マルヴェッツィ広場から東に伸びるパパ通りがデセンツァーノのメインストリートです。土曜日の朝から人出が多い道でした。もちろん、お店も多く、ミラノのブランド店からマリン関連ショップ、お土産屋が軒を並べています。この通りの最後にあるマッテオッティ広場は新しい港の広場です。ここからバスや遊覧船が出ています。もちろん、ここにもレストランとカフェがいっぱいで、こんなところで湖を見ながらカフェを飲みたくなると思う広場です。広場を抜けるとサンタ・マリア通りに入り、このメインストリートはテアトロまで続いています。



マルヴェッツィ広場に戻り、ドゥオモ横の細いカステッロ通りを駅方向に上っていくと、直ぐにカステッロに到着します。このあたりの街には必ず城がありますが、デセンツァーノも例外ではなかった

のですね。さすがに観光地にある城ですのでちゃんときれいに改装されています。と言っても、見学できるのは城壁の門と門の横の城塔だけです。わずか1ユーロの入場券で城塔の一番上に上がることが出来、城壁の脇も歩くことが出来ます。城壁や城塔の上からガルダ湖や街の眺めはなかなかのもので、ショッピングに興味のない人は、ここに上がって街を眺めれば、ガルダ湖とアルプスの景色を堪能できます。それに、街のどこに何があるかもここからの眺めで直ぐにわかります。



デセンツァーノは、シルミオーネに行くときもここからバスや遊覧船に乗ることになりますから、まさにガルダ湖の玄関口なのでしょうね。ミラノ中央駅から普通列車（片道6.95ユーロ）を使うと1時間半（ESなら1時間強）で到着しますので、気軽に行くことが出来ます。ですから、イタリア人には便利なリゾート地なのでしょう。ガルダ湖にはガルダ・ランドという子供用の大きな遊園地もあり、毎週末、多くのイタリア人たちがここに来るのだと思います。逆に、外国人はこの街を通過する人が多いと思います。やはり、外国人にはシルミオーネの方が人気あるのだと思います。